

令和4年10月31日

定期巡回随時対応型訪問看護介護 こもれびの家

介護・医療連携推進会議（令和4年度 第1回）

令和4年度第1回介護・医療連携推進会議は、新型コロナウイルス感染症感染予防対策により開催をせず、書面開催と致します。

開催日：令和4年10月31日（月）

書面送付先：京都市醍醐南部地域包括支援センター

伏見区老人クラブ連合会

医療法人新生十全会 なごみの里病院 地域連携室

医療法人新生十全会 訪問看護ステーション なごみの里

医療法人新生十全会 居宅介護支援事業所 こもれびの家

ご契約者様（ご家族） 1名

【内 容】

○定期巡回の目的

定期的な巡回や随時通報への対応など、利用者の心身の状況に応じて、24時間365日必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供し、利用者が可能な限り在宅で安心・安全に自立した日常生活を送ることができるようそれぞれの方の生活リズムに合わせた支援を目指しています。

○運営状況

別紙参照（利用者数・介護度別利用者数・訪問件数）

○事例報告

- ・96歳、女性、要介護2。

サービス付き高齢者向け住宅こもれびの家に居住。転倒による骨折により入院されていたが、退院に際し排泄の促しが必要な身体状況ということで定期巡回による複数回の訪問で対応することとなった。

- ・現在の利用内容：服薬確認、食事（3食）の配下膳、週2回（掃除・洗濯・買物）、排泄介助（約3時間間隔）

- ・支援の経過：

退院当初は、ベッドから車椅子に移乗介助し、トイレでの排泄介助、更衣介助を行っていたが、現在は、居室内は歩行器で移動できるようになり、トイレや更衣も見守り介

助で出来るようになってきている。

○定期巡回を利用にあたっての利用者やご家族の声

- ・定期的な巡回に加え随時対応・随時訪問を24時間対応してくれるので、緊急時の不安が解消される。
- ・デイサービスで入浴が出来ない時でも定期巡回で入浴をしてもらえてよかったと利用者より。
- ・サ高住に入居後慣れるまでの間、見守り等をしてもらったのがよかった。
- ・退院後も状態に応じた介護をもらいよかった。
- ・介護度が重くなり介護サービスの利用が増えても定額制なので安心である。
- ・ケアマネジャーより定期巡回サービスを利用している為、デイサービスなどの通所系サービスの利用を増回できない事がある。

○今後の課題

9月末までサ高住内の入居者様のためのサービス提供であったが、10月よりサ高住外の地域の必要としておられる方へのサービス提供を開始した。今後、地域の居宅介護支援事業所への広報・周知活動等を実施し、定期巡回サービスの認知度の浸透を図っていく。

